

「MXF 膜の使用経験について」に関する研究

1. 研究対象

タカヤクリニックにて維持透析を受けられた患者さんのうち、2024 年 12 月 9 日～12 月 23 日に当院で定期採血を受け、その後日機装社製 GDF M シリーズからニプロ社製 MFX シリーズへ変更された方

2. 研究目的・方法

ニプロ社製 MFX シリーズを導入しました。これは中空糸内径 200 μm から 215 μm へ拡大し、血流路側の圧力損失を低減したヘモダイアフィルターです。一方従来使用していた日機装社製の GDF-M シリーズは中空糸内径 210 μm のヘモダイアフィルターです。血液透析濾過では膜間圧力差が高くなりすぎるとアルブミン漏出量が増加してしまう特徴があります。

方法は GDF シリーズから MFX シリーズへヘモダイアフィルターを変更する前後で採血を行ない、変更前後の検査結果と透析中の治療データを比較し検討します。

3. 研究に用いる情報の種類

情報：年齢、性別、検査結果、透析中の治療データ

4. お問い合わせ先

本研究は当院倫理委員会の承認を得て行っています。本研究に関するご質問がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、ほかの研究対象者の個人情報および知的財産の保護に支障がない範囲で、研究計画書や関連資料を閲覧することができますので御申しつけください。

また情報が本研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承頂けない場合は研究対象としませんので、下記の連絡先までお問い合わせください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先

研究責任者：

タカヤクリニック 太田祐策

井原市高屋町 3 丁目 24-10

0866-67-0011 内線 3721

touseki-takaya@kasaoka-d-hp.or.jp

5. 利益相反

本研究において資金の受け入れや使用はありません。